

生きる力の育成

20年後、元気に再会しよう！

下松市立下松中学校 PTA

1 学校地域の概要

下松市立下松中学校は、全校生徒 369 人で、下松市のまちの中心部、駅の北側すぐに位置しています。一時期は、まちの中心部での子どもの人口減少のために生徒数が減少したこともありましたが、近年、下松駅前にマンションが相次いで建設され、子どもの人口が増加したことに伴って、生徒数も漸次増加傾向にあります。

下松中学校では、下松市内のお祭りなどの催し物に生徒が積極的にボランティアとして参加する取り組みがされています。また、地域の皆さんの朝の立哨をはじめとする挨拶や声掛けが行われており、学校と地域が密接に連携した学校運営がなされています。

このような下松中学校のこれまでの学校運営と、平成 29 年度から「学校運営協議会」いわゆるコミュニティ・スクールも始まり、学校と地域がより緊密に連携する機運が高まっています。

2 下松中学校 PTA の組織

下松中学校 PTA は、執行部（会長、副会長、監事、書記、会計、顧問）と事業部、環境部、研修部、広報部、健全育成部の各部で構成されています。

3 研究テーマについて

「20 年後、元気に再開しよう！」のテーマのもと、「生きる力の育成」を目指しました。そこで、①「生きる力の育成」を中心課題とする演劇の上演、②「20 年後の私」と題する手紙をタイムカプセルに入れるプロジェクト、の 2 つの活動を通じて、「20 年後、元気に再会しよう！」を合言葉に「生きる力」「助け合う心」を確認する活動に取り組みました。

4 活動内容

平成 29 年度が始まって間もなく、下松中学校側から PTA 会長である松尾一生に対して、下松中学校の文化祭（星華祭・せいかさい）の中で伝統的に取り組まれてきた「3 年演劇」の脚本、監督を担当してもらえないかのご依頼を頂きました。今年度から「学校運営協議会」いわゆるコミュニティ・スクールが始まり、地域との連携が求められていました。私は、市内で劇団を立ち上げたり、舞台や映画に出演してきました。また、今年度、「20 年後の私」と題する手紙をタイムカプセルに入れるプロジェクトを計画しておりましたので、これとうまくリンクさせた形で「3 年演劇」をやる決心をしました。

その後、『いのちの歌』（茉奈佳奈 NHK 朝の連続テレビドラマの劇中歌）を 3 年生が下松市小中学校音楽祭で合唱すること、それも星華祭の数日前がその本番であることを知りま

した。そして、『いのちの歌』の歌詞の素晴らしさに感動しました。

(参考)

『いのちの歌』(茉奈佳奈)

生きてゆくことの意味 問いかけるそのたびに
胸をよぎる 愛しい人々のあたたかさ
この星の片隅で めぐり会えた奇跡は
どんな宝石よりも たいせつな宝物
泣きたい日もある 絶望に嘆く日も
そんな時そばにいて 寄り添うあなたの影
二人で歌えば 懐かしくよみがえる
ふるさとの夕焼けの 優しいあのぬくもり

本当にだいじなものは 隠れて見えない
ささやかすぎる日々の中に かけがえない喜びがある
いつかは誰でも この星にさよならを
する時が来るけれど 命は継がれてゆく
生まれてきたこと 育ててもらえたこと
出会ったこと 笑ったこと
そのすべてにありがとう
この命にありがとう

そこで私は、この『いのちの歌』の歌詞をモチーフにし、中学生の生活や悩みを具体的に投影したオリジナル脚本を書くことにしました。平成29年6月から9月までの約4か月にわたり星華祭担当の先生と打ち合わせをしながら脚本を作成しました。そこで完成した脚本が『本当に大事なもの～20年後の私』です。

また今年度、『20年後の私』の手紙をタイムカプセルに入れて、20年後に開封するプロジェクトを実施する予定であり、このプロジェクトも、幸運なことに今回の脚本の中にしっかりとした枠組みとして機能することになりました。

また、現3年生の学年イメージは『いろどり』です。一人一人が様々ないろどりで輝こうとの思いです。したがって、この物語には、セリフや出番の圧倒的に多い、いわゆる「主役」は存在しません。それぞれの生徒たちが、それぞれの立場や状況で色とりどりに悩んで生きていく、いわゆる「群像劇」にしました。

さらに、生徒たちが日ごろの学習で培ってきたダンスや歌の成果を表現してもらうために、随所に、生徒たちのオリジナルのダンスや歌を挿入する組み立てにしました。

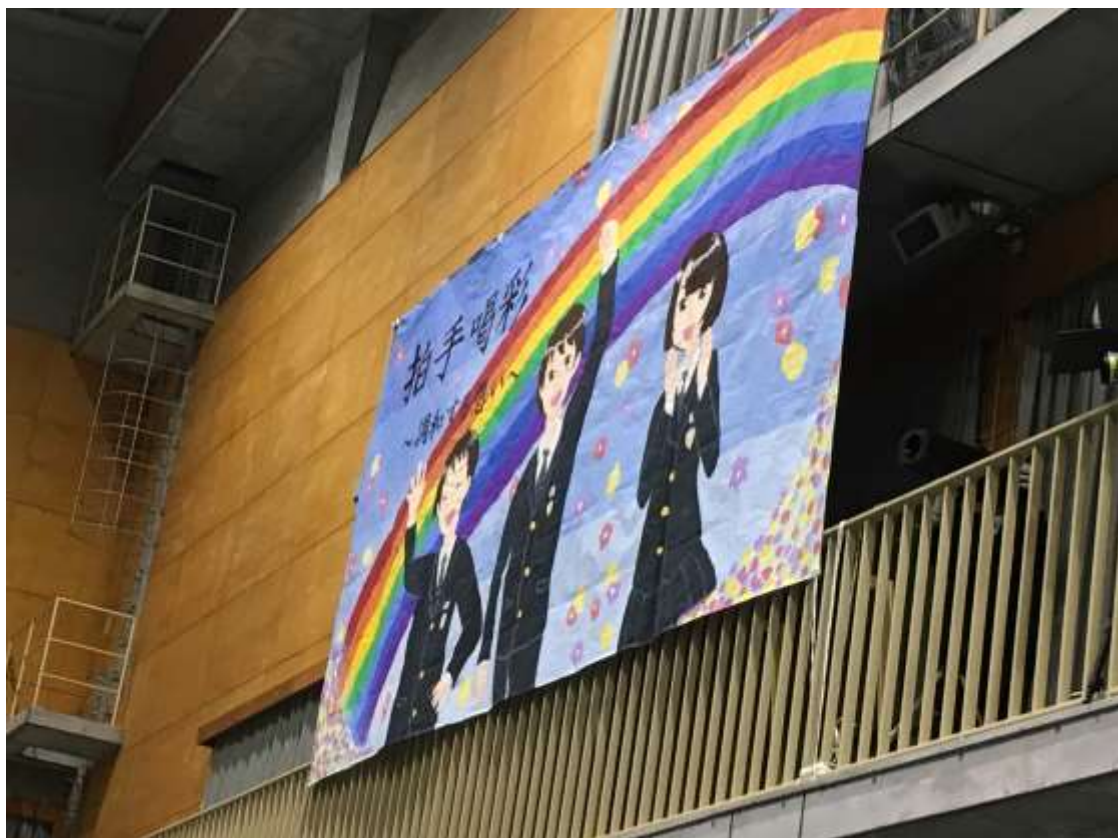
また、『20年後の私』の手紙は、卒業式を挟んで3年生全員に書いてもらい、タイムカプセルに入れ、20年後に開封することにします。「20年後、元気に再会しよう！」を合言葉に、演劇を通じたメッセージを胸に、20年後に再会する「生きる力」「助け合う心」を確認します。時間的にも、空間的にも、夢と希望を乗せたダイナミックな取り組みとなりました。

5 成果と課題

①「生きる力の育成」を中心課題とする演劇の上演

下松中学校の文化祭（星華祭・せいかさい）のテーマは「拍手喝彩～調和する想い」です。

3年生のテーマ「いろどり（彩）」もさりげなく入っています。



中3 演劇に参加する生徒に、自分の希望する役割（役者、音響、照明、道具）、役者ならどの役柄になりたいか、アンケートを取りました。選考の結果、希望の役割や役柄とは異なっても、集合した生徒たちは、脚本の本読み当日から真剣に取り組んでくれました。



いよいよ立ち稽古です。稽古にも熱が入ります。





稽古は、主に武道場で行いました。文化祭の他の出し物との関係で、本番で使用する体育館がいつも使えるわけではありません。稽古が終わったら、感謝を込めて掃除をします。



地域の演劇や舞台の関係者に見学に来ていただきました。多くの貴重なご助言を頂きました。



助成金で、壊れた照明の電球を買いました。これで役者の顔がはっきり見えます。ありがとうございました。



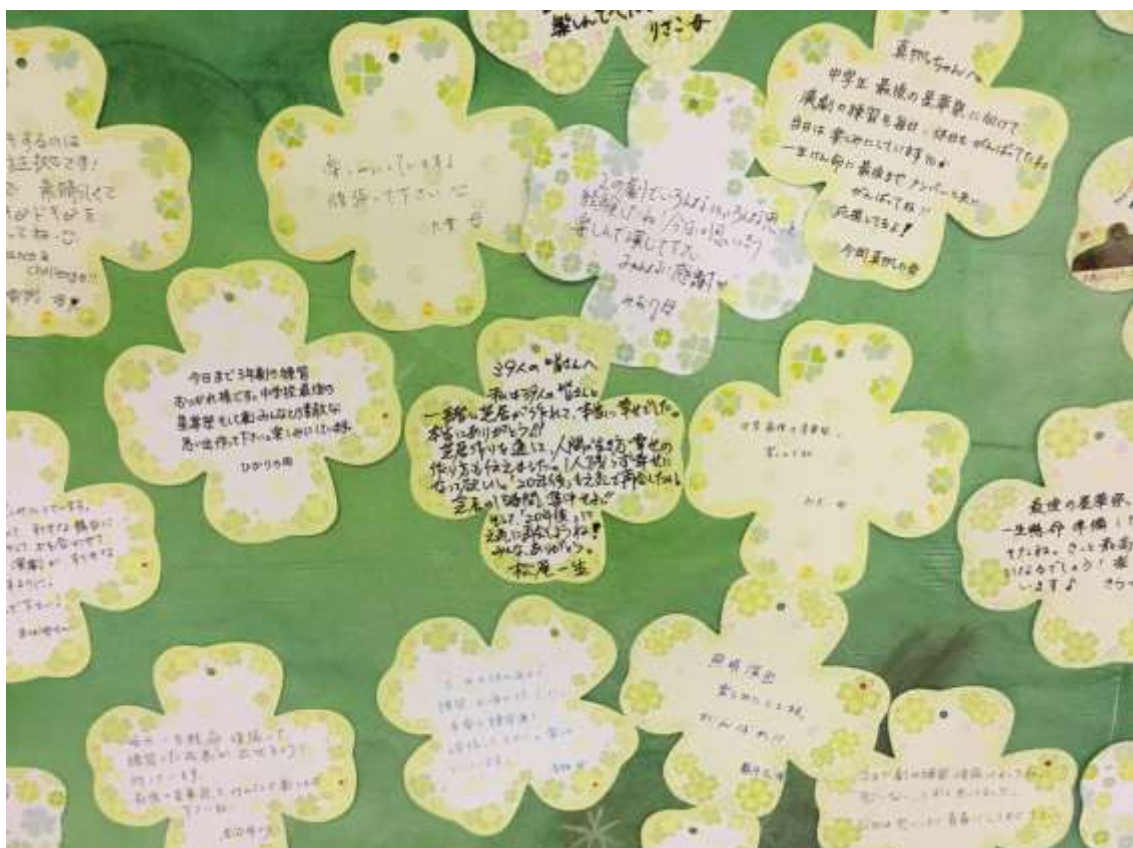
この PTA とともに作り出す演劇の試みは、地元のケーブルテレビでも取り上げられました。さらには、本番の演劇もすべて後日放送してくれました。



本番前の腹ごしらえ。一緒に頑張った仲間との食事です。



これまで公私にわたって応援してくれた PTA の仲間の皆さん、特に中 3 演劇の生徒の保護者が発案して、保護者の応援メッセージを生徒に送りました。PTA と一体となった取り組みとなりました。サプライズで、本番直前に生徒たちに披露しました。



平成 29 年 9 月 22 日の星華祭本番当日には、全校生徒、教職員、PTA 保護者を初め、地域の皆さんが大勢来られて、泣いたり、笑ったりの大歓声の中で無事に上演を終えることができました。平成 29 年度山口県 PTA 連合会のテーマである「行きたい学校、帰りたい家庭をめざして、創り上げていく PTA 活動」に即して、家族の絆、友達との絆をふんだんに盛り込んだ演劇となりました。PTA が一緒になって生徒達とお芝居をつくれて本当に幸せでした。



終了後、生徒たちから「寄せ書き」をもらいました。うれしくて泣いてしまいました。



②「20年後の私」と題する手紙をタイムカプセルに入れるプロジェクト

別添の案内を卒業式の日を挟んで生徒に配布し、回収します。そして、回収した手紙をタイムカプセルに入れて 20 年後に開封します。学校での生徒や PTA 活動の様子を記録した USB や DVD も入れます。

助成金でタイムカプセルを購入しました。ありがとうございます。



このプロジェクトについては、現時点で進行中です。

2018年3月吉日

3 学年生徒・保護者様

2017年度下松中学校 PTA 執行部

PTA 会長 松尾 一生

『20年後の私』プロジェクトのご案内

常日頃より下松中学校 PTA 活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。さてこの度、山口県 PTA 連合会・教育問題委員会より「PTA 活動支援助成校」の決定を受け、下記の要領で『20年後の私』プロジェクトを実施いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

1、趣旨

生徒並びに保護者、家族等が生徒の 20 年後の姿を思い浮かべて手紙を書くことで、生徒の夢や希望を育み、生徒の「生きる力」の一助とします。

また、20 年後に『20年後の私』の手紙を読み、生徒のその後の人生の糧とします。

2、実施方法

①お好みの便箋（3枚まで）、封筒（1通）をご用意ください。

②手紙は、生徒の 20 年後の姿を思い浮かべて手紙を書きます。夢や希望でも、励ましても、内容は自由です。

③手紙は、生徒のほか、保護者、家族等、誰が書くのも自由です。ただし、便箋以外の物を入れることは出来ませんので、ご注意ください。

④手紙を書いたら、便箋（3枚まで）を封筒（1通）に入れ、封をして、封筒の表に郵便番号、住所、クラス、生徒氏名、保護者氏名、電話番号を記入します。

⑤手紙は、2018年3月30日（金）までに学校に提出してください。その後の手紙の提出や記載内容の訂正は受け付けませんので、充分ご注意ください。

⑥手紙を開封することは絶対にありません。また、記載された個人情報 は 20 年後に手紙を渡す際に使用する以外、他の目的には絶対に使用しません。

⑦手紙は、タイムカプセル（防水、耐火金庫）に入れ、開封の日時まで保管します。

⑧2038年1月3日（日）13時、下松中学校正門でタイムカプセルを開封しますので、集合してください。生徒のほか、どなたが参加されても構いません。

⑨参加しなかった生徒の手紙は、2017年度 PTA 執行部が渡す努力をしますが、2038年中に渡せなかった手紙は適切に処分しますので、ご了解ください。

⑩以上の趣旨、実施方法にご賛同いただけましたら、『20年後の私』プロジェクトにご参加ください。参加されるかどうかは、自由です。

多くの皆様のご賛同とご参加をお待ちしております。

（ご不明な点のお問合せ先 TEL ）